公益社団法人 日本柔道整復師会

第49回九州学術大会 大分大会 報告

相馬　崇宏

　令和４年７月９日(土)１０日(日)ブライトンホテル大分にて、第４９回九州学術大会 大分大会が行われた。

　９日に開会式、前夜祭が厳重な新型コロナ感染症予防対策が敷かれる中行われ、九州各県より約３００名集まり盛大な盛り上がりだった。

　祝辞を、

大分県知事　　　広瀬 勝貞(代理)

大分市長　　　　佐藤 樹一郎

衆議院議員　　　衛藤 征士郎

衆議院議員　　　岩屋 毅

参議院議員　　　衛藤 晟一

大分県医師会　　河野 幸治　　　　　　以下省略

前日に亡くなられた元総理大臣 安倍晋三 氏の追悼を皆さんで述べられ、その後祝辞を述べられた。

１０日の学会はハイブリットで行われ、会場にも２００名以上の多くの来場者が来られていた。

会員発表前に基調講演「伝統を守るそして時代に沿う」を、公益社団法人 日本柔道整復師会 会長 伊藤述史 氏が講演予定だったが、公用のため欠席となり、副会長の長尾淳彦 氏が学術教育部からの指針「匠の技伝承プロジェクトと日整学術大会」と合わせて講演された。

　会員発表

1. 「エコーを用いた母指MP関節背屈脱臼の整復と早期競技復帰を可能にしたテーピング方法」　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　鹿児島県　吉留大倫
2. 「超音波施術による足関節背屈制限の検証」　　　　　　　　　　　福岡県　熊谷光太
3. 「当院における歯科医師との医接連携による顎関節傷病の実情」　鹿児島県　松崎美希
4. 「公立高校における運動部活動外部指導が，派遣元施術所の新患数，骨折・脱臼取扱数に及ぼす影響」　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長崎県　橋口浩治
5. 「手根骨骨折の症例報告及び考察」　　　　　　　　　　　　　　　佐賀県　今泉公明
6. 「高齢者における上腕骨近位端骨折の症例」　　　　　　　　　　　長崎県　太田秀樹
7. 「肩峰下インピンジメントに対する整復法の一考察」　　　　　　　大分県　加藤　豪
8. 「第５中足骨基底部裂離骨折における鑑別方法とテーピング固定の一考察」

大分県　尾林大生

　新型コロナウイルス感染症が流行したことにより、学会開催が危ぶまれていましたが、無事に終わることが出来、ひとえに大分県柔道整復師会が一丸となって大会開催にご尽力された結果だと思います。その結果、会員発表の内容も柔道整復師の技術向上になるような良い論文だったと思います。

　現地でしか味わえない人との繋がりもありますので、今度は福岡大会ですので、お時間を作って是非参加されてください。



